

◆2024年6月議会 高橋とみお一般質問資料

事業目標と時限設定について

成果指標の妥当性

2-6 消防・防災



8年後の目指す姿

災害等が発生した際の、情報伝達体制や資機材、防災施設の体制整備が充実し、地域における自助・共助の力が高まった、安全・安心なまちの実現を目指します。

4年間の取組

◇成果指標

指標名	現状値 (2022年度)	目標値 (2027年度)
① 消防機庫（昭和56年耐震基準以下）の耐震化率	80.8%	100%
② 消防署庁舎の大規模改修件数	0件	2件
③ 災害に対して備えのある市民の割合	87.8%	92.4%
④ 災害情報メール登録者数	21,068人	24,068人

成果指標の達成に関する施策

2-9 環境保全



8年後の目指す姿

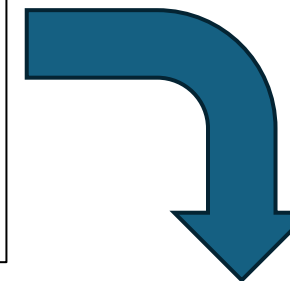
環境にやさしい暮らしや、環境に配慮した事業活動が実現した、安全・安心で快適なまちを目指します。また、印旛沼や谷津などの豊かな自然環境を、永く守り育てるまちを目指します。

4年間の取組

◇成果指標

指標名	現状値 (2022年度)	目標値 (2027年度)
① 生活排水処理率	94.1%	95.5%
② ごみ総排出量	50,293 t	44,880 t
③ 環境基準達成率 ^{※1}	98.6%	99.5%
④ 市役所の温室効果ガス（CO ₂ ）排出量	12,377 t-CO ₂ (2021年度)	8,791 t-CO ₂
④ 市全体の温室効果ガス（CO ₂ ）排出量	1,483 千 t-CO ₂ (2020年度)	1,123 千 t-CO ₂

^{※1} 環境基準達成率：市内における大気汚染、水質汚濁及び騒音に係る環境基準^{※2}を達成している割合
^{※2} 環境基準：人の健康保護及び生活環境の保全において維持されることが望ましい基準（環境基本法）



施策② ごみの減量化・資源化を推進します

- 4R（リユース、リサイクル、リデュース、リフューズ）の推進など、ごみの発生又は排出を抑制する生活様式の啓発とともに、学校等と連携した環境学習のあり方を検討し、ごみの適正処理と減量化を図ります。
- 多量排出事業者への指導により、ごみの適正処理と減量化を図ります。
- 資源回収団体等への支援により、ごみの適正処理と減量化を図ります。
- 使用されなくなった最終処分場の廃止に向け、県との協議を継続するとともに、跡地の活用方法を検討します。

■ 主な事業内容：一般廃棄物の収集運搬／ごみ減量化の推進

地域子育て支援拠点事業

こども家庭庁「地域子育て支援拠点事業」図説

拡充 **地域子育て支援拠点事業** 成育局 成育環境課

<子ども・子育て支援交付金（こども家庭庁）+重層的支援体制整備事業交付金（厚生労働省）>
令和6年度予算 2,208億円の内数（1,920億円の内数）※（）内は前年度当初予算額

1. 施策の目的

背景

- ・3歳未満児の約6～7割は家庭で子育て
- ・核家族化、地域のつながりの希薄化
- ・自分の生まれ育った地域以外での子育ての増加
- ・男性の子育てへの関わりが少ない
- ・児童数の減少

課題

- ・子育てが孤立化し、子育ての不安感、負担感
- ・子どもの多様な大人・子どもとの関わりが減
- ・地域に必要な支援とつながらない

地域子育て支援拠点の設置

子育て中の親子が気軽に集い、相互交流や子育ての不安・悩みを相談できる場を提供

スクールソーシャルワーカー

佐倉市・不登校相談機関紹介リーフレット

学校が苦手な児童生徒の保護者の方へ **不登校相談機関紹介リーフレット**

不安や困りごと、ありませんか？



学校に行きたがらない

- 学校から帰ってくるいつも疲れている
- 学校に行こうとすると頭やお腹が痛くなる
- 家や自分の部屋から出たがらない

子どもへの接し方が分からない

- 子どもに学校に行くよう働きかけてよいか
- 学校に行かない理由を聞いてよいか
- 理由を聞いてもよく分からない／答えがでない
- 家庭学習を続けるべきか
- 誰にも相談できない

心配な状態が続いている

- ゲームやSNSに没頭して昼夜逆転している
- 学習の進度が遅れ、学校の授業についていけない
- このままでは、将来、進学や就職できないのでは

一人で悩まないでください。

不登校は問題行動ではありません。誰にでも起こり得ることです。お子さんや保護者の方の周りには、様々な支援の輪が広がっています。このパンフレットでは、不登校等学校が苦手なお子さんの保護者の方の相談先などについてご紹介します。

令和5年 佐倉市

困ったときは相談してください。

不登校に関する相談窓口

① 不登校に関する相談窓口

名称	概要	問合せ先
佐倉市教育センター	不登校に関する相談全般（電話予約し、来所による相談が基本）	TEL: 486-2400(平日9:00~17:00) 〒285-0042: 佐倉市衙門町7番地 URL: https://www.city.sakura.lg.jp/soshiki/kyoikucenter/index.html
	教育支援センターの利用相談	TEL: 486-2400(平日9:00~17:00) 〒285-0042: 佐倉市衙門町7番地 URL: https://www.city.sakura.lg.jp/soshiki/kyoikucenter/index.html
佐倉市教育電話相談室	保護者や子ども本人からの電話相談	TEL: 484-6611 (祝日・年末年始、夏季・冬季休業を除く月～金曜日9:00~16:00) ○電話相談: 0120-415-446(24時間対応)
千葉県子どもと親のサポートセンター	私立学校、高等学校を含む学校全般の不登校に関する相談	○来所相談(要予約): 9:00~17:00(月～金) ※受付申し込みは上記フリーダイヤルから8:30~16:30
		OFAX相談: 043-207-6041(24時間受付) OE/FAX相談: saposoudan@chiba-c.ed.jp OSNS相談(ラインアプリ): SNS相談@ちば 毎週(火)(木)(日)18:00~22:00 ※くわしくは、ホームページで 〒263-0043: 千葉市稲毛区小仲台5-10-2 URL: https://cms2.chiba-c.ed.jp/kosapo/

② 不登校の保護者交流の場

名称	概要	連絡先
サポート広場	不登校の子どもの安らぎの場 保護者の懇談の場があります	
サポールーム	不登校経験者に相談できます	TEL: 043-207-6028 〒263-0043: 千葉市稲毛区小仲台5-10-2 URL(千葉県子どもと親のサポートセンター): https://cms2.chiba-c.ed.jp/kosapo/
サポートセミナー	子どもとの関わり方などが学べます	
進路選択サポートセミナー	進路に関する情報を提供します	

市川市公式サイト 制服バンクの説明図



柏市公式サイト 制服バンクの譲渡の流れ図説

譲渡の流れ



1. Web申請フォームから、お手持ちの制服情報（中学校名、種類、サイズ等）をご登録ください。
2. 登録した制服を譲り受けたい方より申請があり次第「マッチング」。学校教育課より持ち込み方法や、お近くの[提携クリーニング店舗](#)等詳細をメールにてご案内いたします。
3. ご希望の提携クリーニング店舗へ制服をお持ち込みください。
4. 持ち込みが完了いたしましたら、学校教育課へメールにてご連絡ください。
5. お礼として図書カード1,000円分を進呈いたします。

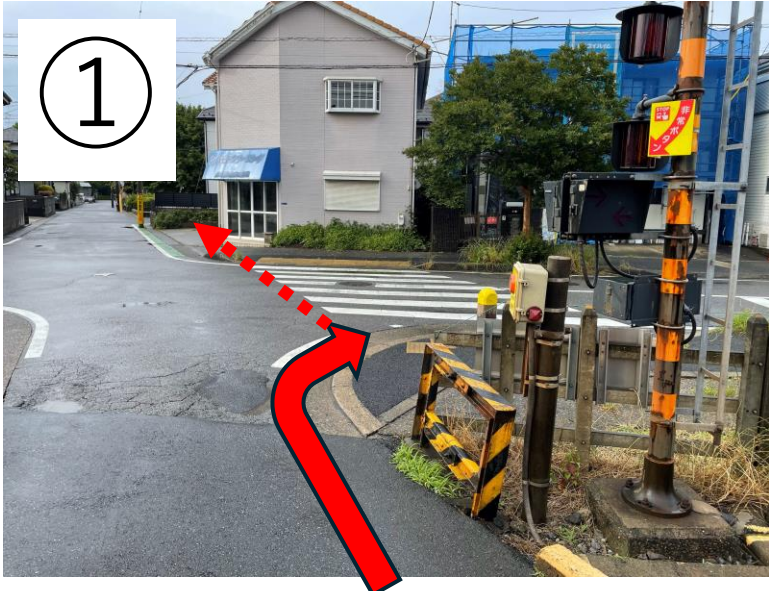
（備考）

- 譲り受けの方とマッチングした後に譲渡いただく形となります。マッチングするまでは、お手数ですがそのままお手に保管いただきますようお願いいたします（マッチング成立前に提携クリーニング店舗へお持ち込みいただいても受け取ることはできません）。
- 本事業は株式会社ローヤルクリーニングセンター及び有限会社グローバルと連携して実施しています。持ち込み可能な提携クリーニング店舗はマッチング成立後にご案内いたします。
- 迷惑メール対策等がされている方は、以下アドレスまたはドメインを受信可能に設定してください。（メールアドレス：seifuku-bank@city.kashiwa.chiba.jp）
- 本登録完了後、ご登録いただいたメールアドレスに送信完了メールが自動で送付されます。申請状況の照会や申請の取消等が可能ですので、当該メールは大切に保管いただくようお願いいたします。



現状の通学路

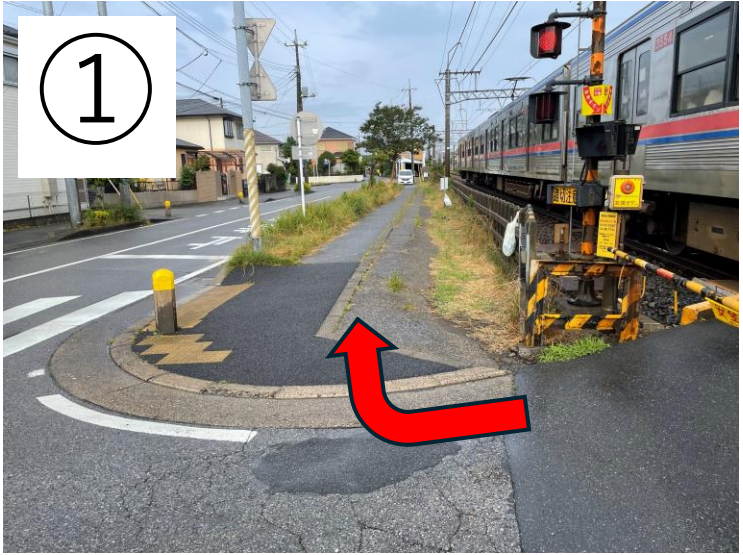
- ①踏切を超えてすぐ渡る横断歩道
- ②市街地の狭い道路に敷設されたグリーンベルト
- ③途中で途切れているグリーンベルト



勝田台4号踏切とその周辺の交通安全について



- ①踏切を超えたら右折すれば広い歩道
- ②線路沿いの広い歩道
- ③歩道が終わったところに車道を渡る横断歩道があれば安全に横断することができる
- ④中央分離帯を越えてからも歩道が続く



能登半島地震の報道

【**応急仮設住宅建設の要請**】能登半島地震で被害を受けた石川県で**応急仮設住宅の入居申請が少なくとも、8市町（高橋注：輪島市を含む8市町。人口合計約20万人のエリア）で約8000戸**に上っていることがわかった。県は年度末までに**4600戸の着工を目指す**が、これまでに**完成したのは約300戸にすぎない**。1日で発生から2か月。**避難所や親戚宅などに約1万9000人が身を寄せ**ており、居住先の確保が依然として課題となっている。（2024年2月29日読売新聞報道より抜粋）

- 能登半島地震発災から2か月後の状況
- 人口20万人のエリア（佐倉市は約17万人）
- 応急仮設住宅入居申請数：少なくとも8,000戸
- 避難所や親せき宅に身を寄せる人の数：1万9,000人

【**地域コミュニティの要請**】能登半島地震で多くの避難者が出ている石川県輪島市の住民が、地域社会が壊れて人口が流出しないよう、**地区内に仮設住宅の建設を求める要望書を市に提出**しました。要望書では、**住民が長い期間、離れて暮らすことでコミュニティーが失われ、人口の流出が進む**として、**地区内に仮設住宅を建設するよう求めています**。（2024年2月29日NHK報道より抜粋）

【**水とトイレ**】能登半島地震の被災地で「**トイレ問題**」が深刻になっています。仮設トイレの設置が進んでいますが、**断水が続き、避難所や自宅などでは水洗トイレが使えない**ところが多くあります。（中略）避難する女性は「**水がないので掃除もできません。はじめはきれいだったトイレが何百人と利用するうちにあっという間に汚くなりました**」と話していました。（2024年1月11日NHK報道より抜粋）

東京湾北部地震で想定される佐倉市の建物被害

全半壊（震災により住めなくなる住居）の数は**4,794**棟

表- 2.4.1 揺れ・液状化による建物被害 [東京湾北部地震 (M7.3)]

地区名	全建物棟数	全壊棟数(率)	全半壊棟数(率)
佐倉地区・計	10,306	90 (0.9%)	727 (7.1%)
臼井地区・計	10,951	83 (0.8%)	831 (7.6%)
志津地区・計	21,852	239 (1.1%)	1,981 (9.1%)
根郷地区・計	9,241	61 (0.7%)	589 (6.4%)
和田地区・計	1,117	3 (0.3%)	47 (4.3%)
弥富地区・計	1,097	16 (1.4%)	119 (10.8%)
千代田地区・計	3,870	71 (1.8%)	500 (12.9%)
合計	58,434	563 (1.0%)	4,794 (8.2%)

出典：佐倉市防災アセスメント調査報告書



佐倉市の応急仮設住宅建設予定地と建設可能件数

西志津多目的広場に**207**戸のみ

西志津多目的広場の優位性と佐倉市のあるべき施策

西志津多目的広場には、大災害時等緊急時に地下水が使えるよう、井戸水をくみ上げることができるトイレが設置されています。これにより大災害時にも衛生面の問題が発生しづらい環境が整えられています。

佐倉市にも、エリア毎に「地下水が利用でき」「排泄物の貯留ピット」を備えた応急仮設住宅建設予定地の指定が要請されます。

西志津多目的広場の防災トイレ



名古屋市公式サイトの説明文

防災協力農地登録制度

防災協力農地とは、**地震災害**が発生した場合に、農地所有者の協力により、農地をあらかじめ登録することによって、市民の**避難空間**としての活用と、**災害復旧用資材置場**を確保することを目的とした制度です。

登録対象農地

防災協力農地として登録の対象となる農地は、次の各号のいずれかに該当するものです。

1. 300平方メートル以上の規模の農地
2. 隣接する農地で合計300平方メートル以上の規模の農地
3. すでに登録されている防災協力農地に接する農地

用途

地震災害発生時の一時避難空間や災害復旧用資材置場などとして使用します。

登録期間

3年（初回は登録日から2年を経過した日後の最初の3月31日までとします。その後は、期間満了時まで、登録者から更新しない旨の意思表示があった場合を除いて、さらに3年間登録を自動的に更新し、以後も同様となります。）

地震災害時の使用について

避難空間

地震災害発生時には、一時避難場所として自由に市民が使用できます。

災害復旧用資材置場など

一時避難場所としての使用終了後には、市が災害復旧用資材置場として使用できます。

使用期間

2年以内。（ただし、登録者の同意を得て延長することがあります。）

補償及び土地使用料等

平常時は無償です。（地震災害時に使用した場合には、その使用実態に応じて土地使用料及び農作物補償をお支払いします。）

標識の設置

防災協力農地として登録した農地には、必要に応じて標識を設置します。

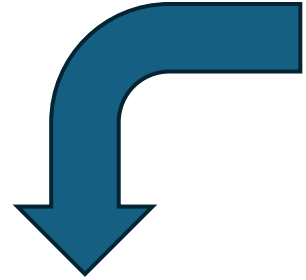
登録について

登録方法

農地の所在する区を担当する窓口に**防災協力農地登録申請書**を**1部**ご提出ください。

受付時間：午前8時45分から午後5時15分（土曜日・日曜日・祝日・年末年始を除く）

里山自然公園内の散歩道



左側のネット内の「ごみの山」の一部



右側の鉄板内のコンクリートガラの山



佐倉里山自然公園整備基本構想



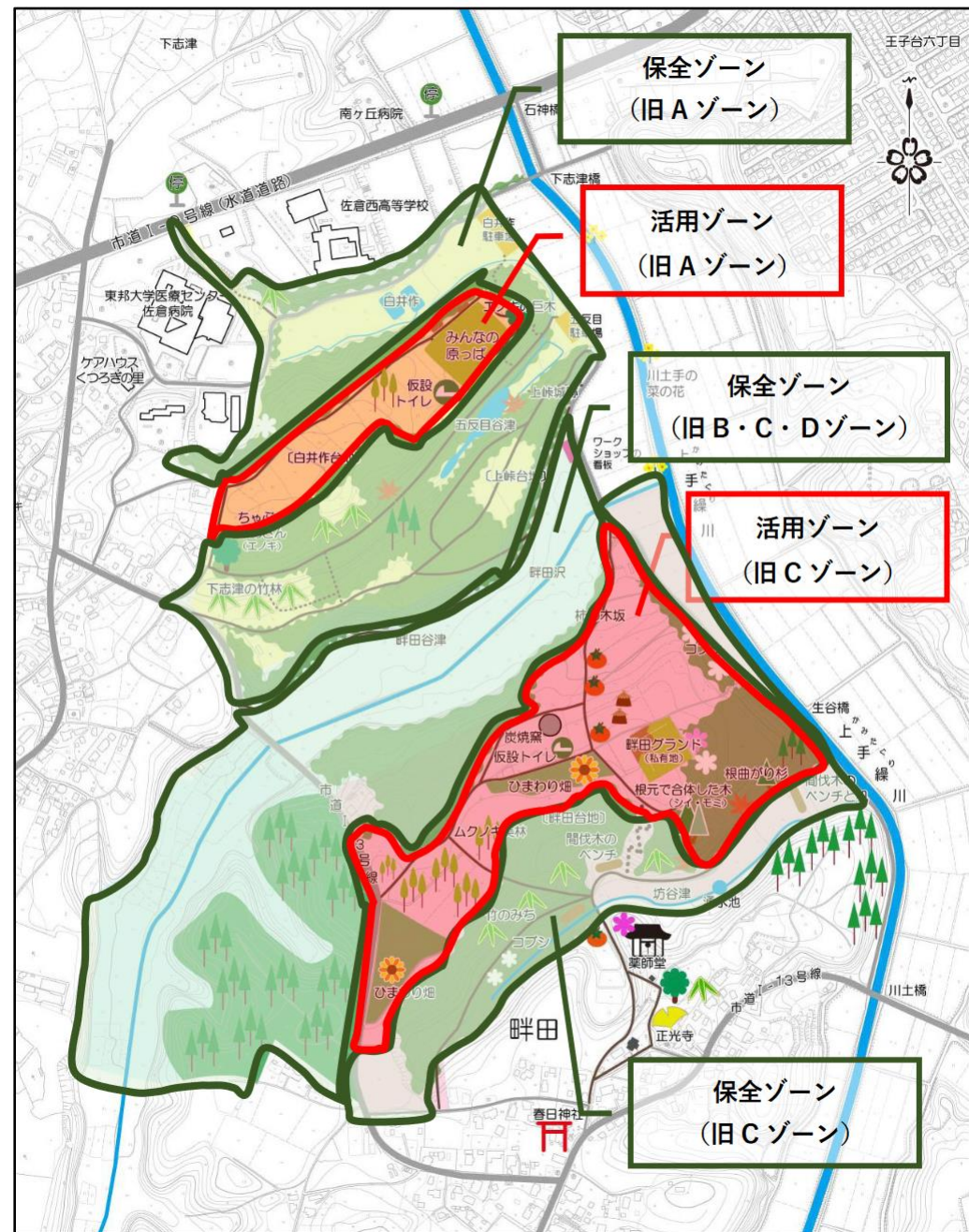
佐倉里山自然公園整備基本構想（裏表紙）



佐倉里山自然公園整備基本構想（表紙）

(2) 用地取得

用地取得対象地（民有地）について、地権者の意向を確認します。売却の意向が確認できた民有地については、順次、用地測量と不動産鑑定を行い、有償による計画的な用地取得を進めます。



2013年(平成25年)8月1日(1170号)

特集...2



**長嶋さんが
佐倉にやってきた!**

表彰式当日は気温が30℃を
超す暑さでしたが、3100
人のかたがたが訪れました。
初めに行われた球場名プ
レートの除幕式では、長嶋さ
んの出身校である佐倉高校野
球部の部員たちとの交流もあ
りました。

続く表彰式では、長嶋さん
がオープンカーに乗って球場
入り。姿が見えると、観客席
から「長嶋さん」「ニノスター」
と声がかけられました。

長嶋さんは「本日はたくさ
んのかたに来ていただき、ど
うもありがたうございます。
また、私の名前を使ったこの
野球場が永遠に立派な球場に
なるように願っています」と
あいさつしました。

式典の終わりに、長嶋さ
んと阪市長の乗ったオープン
カーが球場内を周回。最高潮
に盛り上がった観客に、長嶋
さんは笑顔で手を振って応え
ています。

佐倉市名誉市民で読売巨人軍終身名誉監督の長嶋茂雄さんが佐倉市
市民栄誉賞を受賞され、7月12日に表彰式が行われました。また、
この日から岩名運動公園野球場が「長嶋茂雄記念岩名球場」と名称
が変更され、新球場名の除幕式も行われました。

長嶋茂雄さん 市民栄誉賞受賞

おめでとうございます!!



記念品の「銀製祝球」



「表彰式後の記者会見より」
市長の皆さんへのメッセージ

市民の皆さんには、
今日のこの球場が、
また、佐倉市が大きく
立派になるように、ま
たスポーツが盛んな街
になるように願ってい
ます。どうもありがた
うございました。



満員の会場スタンド



入場するオープンカーから手を振る長嶋さん



除幕式にて佐倉高校野球部の部員たちと



カムロちゃんもお祝いに駆け付けました

最高に熱かった佐倉の一日

写真で振り返る7月12日

さくら市議会だより



2013年8月1日
(平成25年)

発行 佐倉市議会 編集 広報公聴委員会 〒285-8501 佐倉市海隣寺町97番地 TEL484-6279 FAX486-2508
佐倉市ホームページ <http://www.city.sakura.lg.jp> メールアドレス gikai@city.sakura.lg.jp



6月定例会

一般会計補正予算など
15議案を可決・同意

岩名運動公園内の野球場の名称を
「長嶋茂雄記念岩名球場」に
改める条例を可決



7月12日の長嶋茂雄さん市民栄誉賞表彰式当日、会場となった「長嶋茂雄記念岩名球場」の前で、母校である佐倉高校の野球部員や、市長、議長などに囲まれて撮影された長嶋さん(写真中央)

佐倉市議会は、6月3
日から6月24日までの22
日間にわたり、平成25年
6月定例会を開催しまし
た。

今定例会では、市長か
ら「平成25年度佐倉市一
般会計補正予算」など議
案15件が提出され、審議
の結果、すべて原案のと
おり可決、同意しました。

請願・陳情については、
「国における平成26(2
014)年度教育予算拡
充に関する意見書」採択
に関する請願書」など4
件が、議員提出議案につ
いては、「憲法第96条の改
定に反対する意見書」な
ど7件がそれぞれ提出さ
れ、審議しました。

また、一般質問には、各
会派の代表質問に5人、
個人質問に13人が登壇し、
市政について広範囲の質
問を行いました。